

第5回看護管理者応援研修

身体拘束をめぐる倫理的課題の検討 —これからの組織づくりのために—

身体拘束をしない看護の実現に向けて、自施設・自部署での
取り組みを考えてみませんか？

皆様のご参加をお待ちしております！

2020年

3月14日(土)

10:00～16:00
(9:30より受付開始)

会場：TKP品川グランドセントラルタワー
カンファレンスセンター ホール3A

対象：看護管理者・看護リーダー経験者
(定員100名)

会費：学会員：1,000円
非学会員：3,000円

プログラム

午前：講義・グループワーク

- ・【医療や介護を受ける高齢者の尊厳を守るためのガイドライン】【身体拘束予防ガイドライン】のポイント
- ・身体拘束をしないための看護管理者の役割
- ・職場の倫理風土を高めるために出来る工夫
- ・グループに別れ自己紹介

午後：グループワーク

- ・事例検討
- ・自部署の取り組み・倫理的課題の振り返り-強みと問題点の明確化
- ・身体拘束をしないための看護管理者の役割・組織づくりへの課題

研修担当者(五十音順)

浅井さおり(日本医療大学)

内山孝子(帝京平成大学)

大串祐美子(医療法人 東札幌病院)

小野光美(大分大学)

北村愛子(日本看護倫理学会 臨床倫理ガイドライン検討委員会委員長・大阪府立大学)

鈴木真理子(医療法人愛全会愛全病院)

友竹千恵(目白大学)

長谷川美栄子(日本看護倫理学会 臨床倫理ガイドライン検討委員会副委員長・医療法人東札幌病院)

三浦直子(医療法人溪仁会 札幌西門山病院)

申し込み方法

- ・申し込みフォーム (<https://forms.gle/aHdXL64Mqp7kwDvE6>) に必要事項をご記入いただき、送信してください。折り返し、受付の自動返信がされます。下記QRコードもご利用下さい。

申込期限：2020年2月25日(火)

※定員になり次第締め切ります



参加にあたってのお願い

- ・事前に自部署での取り組みや課題を考えてご参加ください。
- ・昼食は各自でご用意ください。
- ・「看護倫理ガイドライン(看護の科学社刊)」をお持ちの方はご持参ください。

問合せ先

日本看護倫理学会事務局(担当：臨床倫理ガイドライン検討委員会)

E-mail: jnea-post@bunken.co.jp

<会場へのアクセス>

JR品川駅 港南口 徒歩3分、京急本線 品川駅 高輪口 徒歩8分

